



1. 気象概況 (中野市長丘地区気象ロボット観測データによる)

| 月間 | 旬別 | | 中旬 | | 下旬 | | 月間 | | コメント |
|-----------|------|------|------|------|------|------|-------|-------|-----------------|
| | 本年 | 平年 | 本年 | 平年 | 本年 | 平年 | 本年 | 平年 | |
| 平均気温 (°C) | 8.0 | 8.8 | 8.1 | 6.7 | 6.0 | 5.2 | 7.4 | 6.9 | 月間平年比+0.5°C (高) |
| 降水量 (mm) | 2.0 | 17.3 | 16.5 | 30.3 | 8.0 | 16.0 | 26.5 | 63.6 | 月間平年比 42% (極少) |
| 日照量 (h) | 62.8 | 51.1 | 58.4 | 38.8 | 46.7 | 45.8 | 167.9 | 135.0 | 月間平年比 124% (極多) |

● **11月気象特記**：最高 24.6°C (11/18) 最低-3.9°C (11/30) 氷点下 10日 20°C以上 4日 (過去最多) まとまった雨量なし

● **台風 19号**：10/12 最大 17.5m/s (北東)・10/12～13 合計降雨量 164.0 mm

■ 上旬 (平年比)：気温 (低) -0.8°C、降水量 (極少) 12%、日照量 (多) 123%

■ 中旬 (平年比)：気温 (高) +1.4°C、降水量 (少) 54%、日照量 (極多) 151%

■ 下旬 (平年比)：気温 (高) +0.8°C、降水量 (極少) 50%、日照量 (並) 102%

2. 生産の経過・病害虫発生状況・今後の対策

【生産特記】

- ① 生産基盤 (推定)：ぶどう 350ha・りんご 150ha・もも 88ha・和梨 15ha・西洋梨 7ha・桜桃 11ha・柿 6ha
- ② 露地ぶどう：シャイン平均糖度 (10月) 約 19%
- ③ 生産量 (昨対)：もも 80% (終了) 南水 100% ラフ 80% 秋映 100% (終了) スイート 90% ゴールド 85% ふじ 85%
- ④ 平均糖度：南水 13.7% (全平均) あきづき 12.4% (全平均) ラフ 12.0% (収穫前)
- ⑤ 平均糖度：秋映 13.3% (南部)・13.1% (平岡) スイート 14.5% (南部)・14.4% (平岡) ゴールド 14.2%
- ⑥ 平均糖度：ふじ 15.1% ぐんま名月 15.0% シナノホッペ 14.0% *ふじ昨対 0.5%低い
- ⑦ 品質：玉肥大は全品目で良好。全品目で大玉比率が高い。果実により糖度のバラツキあり。
- ⑧ ラフランスの追熟は平年より早く、日持ち性は悪い状況。輪紋病の発生も多い。
- ⑨ りんご中生種・ふじで重度の症状が発生。大きく減収にはつながらない見込み。
- ⑩ りんご中生種の日持ち性は平年より悪く、酸味低下も早かった。台風襲来もあり収穫進度は前倒しで進んだ。
- ⑪ ふじ：前例のない着色・蜜入り遅れ。10月高温で果肉軟化進む。収穫開始 11/5～、ピーク 11/23-25。
- ⑫ ふじ：全体に大玉率高い。隔年結果、台風被害、正品化率低下等で生産量は昨対 80-85%で終了見込み。
- ⑬ 百年ふじ：年間で苗木 1,200 本導入 (面積 6ha) ⇒ 8年間合計：苗木導入 6,000 本・面積 30ha (推定)
- ⑭ 柿：市田生産量昨年並み。琥珀の華は隔年結果、収穫ロス等で減収見込み。糖度は昨年並み。もどり多い模様。
- ⑮ キウイ F：生産量昨年並み。玉サイズは平年並み。小玉多発園もあり。かいよう病の発生は昨年より少ない模様。

【収穫】 *昨年比 3～5 日程度の遅れで収穫終了

- ・名月 11/1、シナノホッペ 11/5、サンふじ 11/5、ムーンルージュ 11/1、いろどり 11/5、なかののきらめき 11/15
- ・キウイ F 赤肉系 10/12、ハイワード 10/17、市田柿 10/20～、琥珀の華 10/25～、平種柿 11/7～

【病害虫】

- ① 腐らん病対策：収穫後の合剤散布徹底。
- ② 輪紋病：9/10 過ぎから発生。ふじに多い。長梅雨で感染拡大。全域で発生多い。正品化率低下の一因。
- ③ 炭そ病：中生種で発生 (予想より少ない)。一部のふじでも発生あり。
- ④ すず病：りんご中生種・ふじ等で被害果発生。
- ⑤ シンクイムシ類：中生種で被害発生中。梅雨明け後から密度上昇した園では被害大。
- ⑥ 遅腐病：巨峰で発生。昨年より多い。
- ⑦ 台風 19号被害：冠水りんごは疫病・内部褐変発生の危険性があるため廃棄処分してください。

落果：ふじ・ゴールド中心に平均で 2%前後。その他スレ・傷発生→正品化率の低下あり。樹体損傷もあり。

冠水面積 (推定)：15-20ha (りんご全体の 5%相当)

2019 果樹の収穫開始期と生産量

- 満開期は H29 並み。5 月の高温で遅れていた生育進む。
- 収穫開始期は昨年比 5～7 日程度の遅れ見込み。降霜の影響あり ⇒ 生産量少なめ・玉サイズ大きめ・出荷時期遅め

| 品目名 | 品種名 | 収穫開始期 | 生産量・作柄 |
|-----|------------|-------------------------|--|
| りんご | つがる (終了) | 8/26～ ピーク 9/3 | 面積減もあり生産量昨対 90%終了。36>40>46>32。 |
| | シナノリップ | 8/22～ ピーク 8/25 | 出荷量 50 ケース (5 kg 換算)。芯カビ果発生あり。32>36>40 |
| | 秋映 (終了) | 10/1～ ピーク 10/11 頃 | 台風落下多。生産量昨対 100%見込み。32>28>36>40 |
| | スイート (終了) | 10/10～ ピーク 10/22 頃 | 台風落下多。生産量昨対 90%見込み。大玉率高い。32>36>28 |
| | ゴールド (終了) | 10/15～ ピーク 10/26 頃 | 台風落下多。生産量昨対 85%見込み。大玉率高い。32>36>28 |
| | ふじ | 11/5～ ピーク 11/23-24 | 隔年結果あり。生産量は昨年比 80%見込み。32>28>36>26 |
| | ぐんま名月 (終了) | 11/1～ ピーク 11/10 頃 | 結実良好。自然増あり。28>26>24>32。大玉。 |
| もも | あかつき (終了) | 8/1～ ピーク 8/5 | 結実良好。生産量 (昨対) 110%。玉 : 16>18>20 |
| | なつっこ (終了) | 8/10～ ピーク 8/15 | 結実良好。生産量 (昨対) 110%。玉 : 16>18>15 |
| | 川中島 (終了) | 8/25～ ピーク 9/2 頃 | 台風被害有。生産量 (昨対) 72%。玉 : 16>15>13>18 |
| | 黄金桃 (終了) | 8/27～ ピーク 9/5 頃 | せん孔細菌病多。生産量 (昨対) 100%。16>18>15 |
| ナシ | 南水 | 9/17～30 ピーク 9/20 | 結実不良。面積減。生産量は昨対 100%見込み。16>14>18>12 |
| | ラフランス | 9/20～30 出荷最短 10/28 ～ | 結実良好。面積減。小玉傾向。生産量は昨年比 85%見込み。 |
| ぶどう | ナガノパープル | 9/1～ *確定 | 大粒傾向。8/20～裂果発生。 |
| | 種なし巨峰 | 9/4～ *確定 | 大粒傾向。着色不良散見される。晩腐病は小発。 |
| | シャイン M | 9/16～ *確定 | 小粒傾向。未熟果多い。糖度上昇・酸抜け例年になく遅い。 |
| | 有核巨峰 | 9/1～ *確定 | 大粒傾向。着色不良散見される。晩腐病は小発。 |

撮影 : JA 園芸技術員スマホ 2019・11月 *何か被害ありましたら「LINE」で即送信ください。迅速対応します。



スイート日焼け 10/7



ゴールド輪紋病 10/9



冠水被害 立ヶ花 10/14



冠水被害 栗林 10/14



ふじ褐斑病 柳沢地区 11/13



ふじ疫病 冠水地帯 11月